

令和2年度 市民講座学習テーマ提案一覧表

★印は、市民講座ボランティア会議にて、令和2年度に開催したいと多く声が上がったテーマです。

	提案学習のテーマ名	内 容	分野
1	世界の国の憲法と我が国の憲法	最近、憲法改正が話題となっている。どう対処するかまず我が国の憲法を知ることであり、また世界各国の憲法と比較してどんな特徴があり違う点は何かを知ることであろう。	1
2	人工知能社会とは	1) 講座趣旨 人口知能AIは、囲碁や将棋の名人にも勝ち、色々な分野で活用され、人間の出来ないこともできる時代になった。このテクノロジーの進化はもう止められない。むしろその状況を前提として人の幸福のために何を選び、どのように共存していくかを学ぶ。 2) 講座内容 ①人口知能発展の歴史 ②AIの仕組：人口知能の思考方法、ディープ・ラーニング、その他 ③最新情報と主な用途：ロボットとその用途、機械学習、コンピューター・ビジョン、AIを搭載した家電、その他	
3	AIは私達の生活に何をもたらすのか	AIが東大に合格できるかと囲碁ではAIが棋士に勝つかいろいろ話題にのぼっている。いろいろな面での判断がAIによるようになると問題も生ずるようになると思う。AIとどう共存して行く今後の課題であろう	2
4	お金と社会について真剣に考える(資産運用についても学ぶ)	株や債券含む資産形成について学ぶ講座。日本では増税や年金問題などお金に対する不安が広がっている。国はNISAやidecoなど資産運用制度を推奨しているが利用しているのは一部の人である。この講座では正しい資産形成を学び、金融リテラシーの向上を図る。 徳島県吉野川市嶋島公民館では実際に資産形成の講座を実施して盛況だった。	
5	AIの進歩で労働市場はどうなる？	○今でさえ労働人口が不足しているから、AIの進歩は好ましい？ ○しかし「少し先の将来は、AIの進歩で失業者が激増する」という見通しもある。	
6	子どもをとりまく環境を知る	①子どもをとりまく現状 ・貧困(教育格差) ・子ども食堂 ・人とのかかわり ・子どもの権利条約 ②保護者をとりまく現状 ・子どもの発達が気になる ・子育て苦手 ・子どもがかわいくない ・虐待に気づいたら・・・	
7	介護する人 される人	これからの人生 自分がどちらの立場になるかわからない ・そのときの心構え ・介護施設について ・自分の身体に負担をかけない介護方法etc	3
8	今、子どもたちになにができるか～子ども食堂をたずねる～	2015年の厚生労働省の調査によると、子どもの貧困率は13.9%と7人に1人が貧困にある。2019年現在では6人に1人とも言われ大きな社会問題である。 この講座では地域として子どもたちに何ができるのかをあらためて考えたい。すべてが講義形式ではなく実際に子ども食堂をたずねて関係者に話を聞く時間もとりたい。	
9	子どもの権利条約を知ろう	2019年は、子どもの権利条約国連採択30年、日本が批准して25年になります。条約批准後法整備がされてこなかったのですが、2017年に児童福祉法が改正され条約の内容が盛り込まれ、また2019年6月に児童虐待防止法が改正されました。条約の4つの基本的な権利を学び、少子化の時代子どもたちと共にどう生きるかを学びたいと考えます。	
10	気候変動に全世界が立ち向かう道程は？	もう、「一刻も猶予は無い」のでは、なかろうか。自国の実業家の顔色ばかりを伺い、この大事態に向き合おうとしない政治家に針路を大きくかえさせるには？	
11	異常気象とその対策	1) 講座趣旨 近年日本では季節による気象変動が大きくなり、それに伴う影響や被害も拡大している。今後起こる異常気象とそれらによる社会・生活への被害と対策について学ぶ。 2) 講座内容 ①異常気象とは：IPCC報告、オゾンホール、エルニーニョ現象、酸性雨、ゲリラ豪雨(局地的大雨)、ヒートアイランド、砂漠化、その他 ②世界と日本の被害の実態：環境、農業、漁業、水資源、大洪水、他 ③異常気象対策：温暖化対策(CO ₂ 削減等)、省資源、エコ社会、ダム・河川の氾濫対策、海洋汚染、水不足	4
12	リチウムイオン電池の過去・現在・未来	今年のノーベル化学賞に決まった吉野彰教授のリチウムイオン電池の研究。長年の研究の困難だった点。現在、研究の成果で、我々が享受している恩恵。そして、「コストの高いレアメタル」を使う事での、残る課題などを知りたい。	
13	地球温暖化が我々の生活にどんな影響を及ぼすか	アメリカがパリ協定離脱、スウェーデンの少女の活動など地球温暖化に対応する話題は多い。地球温暖化が及ぼす気象、農業、水産業、我々の生活などへ及ぼす影響、それへの対応などについて	
14	瞑想	情報も多く、物が溢れている現代、静かに目を閉じて自分を見つめるいい時間と思います。	7
15	「記紀神話」の最大の謎 月読尊は今何処に	古事記・日本書紀に登場する月読尊の謎を読み解く講師が日本古代の情景に誘う。日本の成り立ちを知るうえで貴重な歴史書を楽しく学ぶ。	

16	初めての万葉集	新元号「令和」の原典となった「万葉集」の概略をたどり、伝統文芸が今日の私達の生き方や生活に息づいている事を学びます。	
17	日本の古代史を学ぼう	1) 講座趣旨 我々の祖先がそれぞれの時代、どのような社会で生活していたのか。各地の遺跡や古墳から、それぞれの時代の文明と生活を学ぶ。 2) 講座内容 ①日本の古代史と世界史：世界と日本の時代考証 ②旧石器時代・縄文時代・弥生時代・古墳時代の遺跡と石器 ③それぞれの時代の社会、文明	8
★ 18	住むまちを知る	人気があり毎年開催している講座。次年度は恩多町、野火止用水周辺の開拓史を予定。	
19	美術の歴史	市民講座受講者アンケートで希望あり	
★ 20	世界で起きている今を学ぶ	人気があり毎年開催している講座。(小テーマは未定。提案のあった中から選定も考慮する)	9
21	英会話	東京オリンピックの開催地で最低限の英会話を学びたいと思います。	
22	マンガの描き方教室	子ども向け講座。漫画家を招いて子どもたちに漫画の描き方を教えてもらう。実際に昭島市公民館で実施され好評だった。	
23	東村山名物“黒焼きそば”を作ろう	自分の住んでいる町の名物料理を作り、慣れ親しんでいただくことを目的としています。東村山の「ポールスタア」さんの黒焼きそばソースと地元野菜を使い料理の手ほどきは、人気中華料理店「麻辣碗」のオーナー増田氏をお招きします。子どもの頃から作る楽しさを知ってもらうための「親子料理教室」です。	
24	パン作り	主婦向け講座。 この講座は日野市公民館での人気講座である。 日野市では昨年募集開始と共に定員いっぱいとなり、受講できないひとがたくさんいた。そのため今年もタイトルを変えて開催。また定員いっぱいとなった。とてもおすすめです。 当公民館では朝と夜間の料理教室の利用率が高くないのでこの講座を通じて教室利用のきっかけにしたい。また、この講座を通じてママ友コミュニティの形成を促したい。	10
25	防災対策を学ぶ	近年、過去の記録を塗り替える程の災害が増えている。事前に対策すれば防げることは自助として身に覚えよう。共助として近隣住民が力を合わせればできることを学ぶ。	
26	パソコン講座	2年前に行われ評判がよかったため。自分のPCを持ち込んでウィンドウズ10の扱い方を指導いただければと思います。	
27	ブックカバーを作る	和紙で裏打ちした布地で、文庫本にかける美しい布製ブックカバーを作る	
28	ヨガ	市民講座受講者アンケートで希望あり	
29	ストレッチ	市民講座受講者アンケートで希望あり	
30	ロコトレ教室	ストレッチや簡単な筋力トレーニング、チェア体操(椅子に座ってやるストレッチ) 看護師や管理栄養士による講話など。ラダートレーニングも楽しいです。 依頼先 指定管理者 東京ドームグループ	11
★ 31	数学を楽しむ	人気があり毎年開催している講座。今年度から講師が変更したが好評。和算を学ぶ。	
32	仕事を知る～ジャーナリズムの世界～	子ども向け講座。子どもたちに将来の職業選択の幅を広げてほしいという思いから提案する。講師には記者やジャーナリストを招いて開催したい。(メディアはホットな業界であり、子どもたちの関心も高い。興味深い話が聞けるのではないかと。)	12
33	現代社会におこる犯罪の実体の心理	・家族同士 ・AIによる人間模様(オンラインゲームなど) 依頼先 東京大学大学院 情報環境 橋本 良明 教授	
34	農活「東村山の食文化」	市内の農家が減りつつある昨今、昭和から令和にかけて生産された野菜の変化や農家の現状(機械化など)。農家の食卓に伝えられてきた郷土料理や年間を通しての行事その時に供えられる食物の紹介。地産地消を目的とした、農ウオークで農家の無人販売所を巡ったり、野菜や花の生産状況を知る。可能であれば調理実習や試食。野火止用水の開通とともに荒地が開拓され農地となった様子などを学ぶ。	

シニア学級

	シニア学級	人気があり毎年開催している講座。「人生100年時代をどう健康に過ごすか」を合併し60歳以上を対象に開催	3
--	-------	---	---

地区公民館開催

	運動系講座	2020年はオリンピックイヤーであるため、各地域で運動系を開催し体力づくりを推進する	11
--	-------	--	----

分 野

1「法律・政治を学ぶ」
2「経済・情報化を学ぶ」
3「少子・高齢化を考える」
4「環境・生活を考える」
5「男女協働参画の推進」
6「若者空間プロデュース」
7「心の健康と人間関係を考える」
8「歴史・文学・芸術を学ぶ」
9「国際協力・多文化共生の推進」
10「趣味と実技を楽しむ」
11「運動・体操・ダンスを楽しむ」
12「その他」